

7. 生活上のお願い

1. ゴミの処理について

(1) お持ち込みのゴミについて

- ① ゴミ袋は事務室でお渡しします。処理費用として1袋 300円(45L)をいただきます。可燃ゴミ、不燃ゴミの両方がある場合は分別をお願いいたします。
- ② 浴場手前のゴミ倉庫に分別して出してください。
- ③ 交流の家のゴミ袋を使用しない場合、ゴミはお持ち帰りください。

区分	場所	分別の種類
可燃ゴミ	浴場手前ゴミ倉庫	燃やせるゴミ(プラスチック、ビニールも可)、生ゴミ
不燃ゴミ		缶、ビン、ペットボトル、その他のゴミ(それぞれで分別)

(2) その他のゴミに関して

- ① 清掃で生じたゴミは、上記のゴミと一緒に捨てていただくか、退所点検時に宿泊棟内にある黒のポリ袋に入れて職員にお渡しください。
- ② 野外炊事や弁当購入で発生したゴミは、レストラン裏のゴミ捨て場へお持ちください (受渡しの際にレストランで専用のゴミ袋を無料でお渡しします)。

2. 冷暖房について

(1) 冷房 ※部屋の退出時には必ず電源をOFFにしてください。

場所	運転時間 (目安)	方式	運転期間 (目安)
宿泊棟	18:00 ~ 22:30	エアコン	7月~9月
研修棟	8:30 ~ 22:00		

(2) 暖房 ※部屋の退出時には必ず電源をOFFにしてください。

場所	運転時間 (目安)	方式	運転期間 (目安)
宿泊棟	6:00 ~ 8:45	エアコン	10月~5月
	17:00 ~ 22:30		
研修棟	8:30 ~ 22:00		

※ 標高約 700mの場所にある施設です。平地より気温が約4℃低めです。あらかじめ適切な服装をご準備ください。

☆退所点検についてはこちらをご覧ください。

3. 宿泊棟について



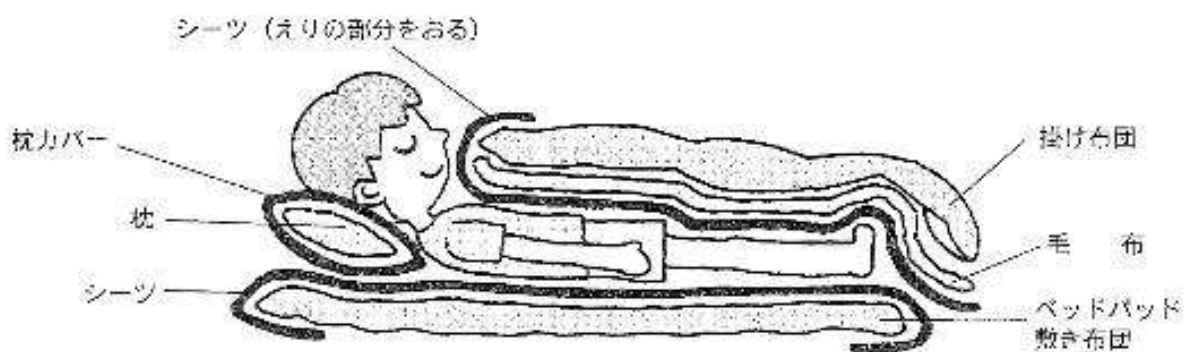
(1) 宿泊棟での生活

- ① 宿泊棟は団体ごとに棟を割り当てし、原則として男女別棟です。
- ② 5名～13名を収容できるお部屋があります。
- ③ 宿泊室内での飲食はできません（水分補給のための飲水は、できるだけ宿泊棟ロビーでお願いします）。
- ④ ドアを乱暴に開閉したり、消灯時間以降も騒いだりする等、他の利用者の迷惑となるような行為はご遠慮ください。万が一、備品の破損等があった場合、弁償していただくことがございます。
- ⑤ 使用する機種によってはブレーカーが落ちる可能性がありますので、宿泊棟でのドライヤーのご利用はご遠慮ください（やむを得ない場合は洗面台で2台までご利用いただくことは可能です）。

(2) 寝具の使い方

1) 敷き方

- ① ベッドパット（和室は敷布団）の上に、1枚目のシーツを敷きます。
- ② 1枚目のシーツの上に2枚目のシーツを敷きます。
- ③ 2枚目のシーツの上に毛布や掛け布団を敷きます。
- ④ 枕を枕カバーの中に入れます。
- ⑤ 1枚目と2枚目のシーツの間に身体を入れてお休みください。



☆セルフサービスとなっておりますので、使用した後の整頓・清掃にご協力ください。

